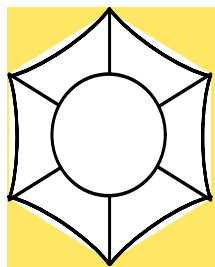


学校教育目標 「楽しい学校 かがやく生命」



だいよん

松阪市立第四小学校

学校だより NO6

2015. 10. 27発行

現在 児童数596人

E-mail:yon2es@mctv.ne.jp

<http://www.mctv.ne.jp/~yon2es/>

学年の後半に向けて



早いもので、今年度も後半に入りました。10月13日(火)の後期の始業式では、以下の3点を意識して学習や生活に取り組むよう話しました。

・あいさつをしっかりとしよう！(コミュニケーションのスタート)

・状況を考え判断し行動しよう！(自分で見たり、聞いたりしたことを基に考え行動する。)

・周りの人への心配りを忘れず！(いろいろな人とのかわりの中で生活していることを意識。)

後期がスタートし、15、16日には、6年生が修学旅行(京都)に行きました。保護者の皆様のご協力により、子どもたちにとって思い出深いものになったことと思います。間もなく「だいよん祭」、社会見学、校外学習等、教室を離れての学習が多く、子どもたちも楽しみにしています。単なるイベントに終わらせることなく、子どもたちが主体的に学ぶ場となるよう努力してまいりますので、家庭や地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

11月の行事予定

日 曜	校内・PTA行事予定	日 曜	校内・PTA行事予定
2 月	PTA文化部会 コアラの会(1年、学習室)	14 土	土曜学級
4 水	コアラの会(2年)	17 火	5年生社会見学 ALT来校 鎌田中学校区CS研修会
5 木	母語スタッフ(林さん)	18 水	コアラの会(4年生)
6 金	だいよん祭前日準備 母語スタッフ(ジルマさん)	20 金	コアラの会(5年生) 母語スタッフ(ジルマさん)
7 土	だいよん祭	21 土	土曜授業 3年生学年PTA(2, 3限)
9 月	振替休日(だいよん祭の振替)	24 火	ALT来校
10 火	ALT来校 3年生社会見学	25 水	コアラの会(6年生、ミーティング)
12 木	母語スタッフ(林さん) 2年生社会見学	26 木	就学時健康診断 母語スタッフ(林さん)
13 金	1年生、4年生社会見学 コアラの会(3年生) 母語スタッフ(ジルマさん)	27 金	母語スタッフ(ジルマさん)
		28 土	土曜学級
		28 日	公民館文化祭 ふれ合いウォーク

だいよん祭

体育館から子どもたちの元気の良い歌声が聞こえてきます。「だいよん祭」に向けての練習も次第に熱を帯びてきています。子どもたちは、お家の人や地域の人に見ていただくことを楽しみに毎日頑張っています。当日は是非お越しいただき、子どもたちの活動の様子を見ていただければと思っています。



日時	平成27年11月7日(土)8時50分より		
場所	第四小学校各教室(作品展示)及び体育館(にっこり集会)		
日程	午前	にっこり集会	8:50~11:10
		作品展示	8:50~14:30
		児童作品鑑賞	11:10~12:10
		児童昼食・休憩	12:10~13:00
	午後	児童フリータイム	13:00~14:30
		帰りの会・片づけ	14:30~15:00
		児童完全下校	15:00

展示作品内容 8:50~14:30

1年	書き方	くじらぐも	平面作品	ふしぎなはな	立体作品	すてきなぼうし
2年	書き方	赤とんぼ	平面作品	どんぐりと山ねこ	立体作品	お面(ゆかいな顔)
3年	書き方	人	平面作品	すてきな花を咲かせよう	立体作品	しあわせのくつ
4年	書き方	竹笛	平面作品	世界に一つだけの花	立体作品	光の世界
5年	書き方	実りの秋	平面作品	ネームアート	立体作品	伝言板
6年	書き方	世界平和	平面作品	アボリジニ・アート	立体作品	はにわ

全国学力・学習状況調査結果と重点的な取組

調査の概要

- ・教科に関する調査・・・国語、算数、理科(3年程度に一度)
国語と算数は、主として「知識」に関するA問題と「活用」に関するB問題
- ・アンケート調査・・・児童対象(全87項目)、学校対象(全112項目)



本校の結果概要

- ・教科に関する調査では、国語A以外は、全国平均を下回る結果となりました。平成24年度には、全国平均との差がすべての調査で5ポイント以上ありましたが、年々改善され、算数Aの2.5ポイント差が最大となっています。
- ・アンケート調査の結果では、読書に関する項目は大きく全国平均を上回っています。半面、教科への関心、自尊心、生活習慣、学習習慣に関しては、改善しているものの全国平均より低くなっています。(規範意識は全国平均とほぼ同様)

今後の取組

- ・のびっこタイム(毎週月曜日に実施する補充学習)を工夫・充実する。
- ・問題を読んで理解し、文書で最後まで解答することに課題(無解答が多い)があるため、子どもたちが主体的に考え、判断し、表現する授業づくりに取り組む。
- ・「家庭学習の手引き」や「チェックシート」を活用した家庭での生活習慣・学習習慣の確立に取り組む。